

CONCERTINO

No 6

di KYOTO

1965年1月7日(木)午後7時

京都会館第2ホール

主催 才能教育研究会京都支部

後援 京都市



楽しさご立派さ

鈴木 鎮 一

コンチェルティーノ・ディ・キョートの発表会に際して御祝いの言葉をおくりたい。たしかに年々育ちゆく合奏団、年毎に美しい音、いのちのある音楽へと皆さんが精進しておられる姿は尊いものと思う。

今回のプログラムにあるバッハの2番の組曲は、吉田雅夫先生のフリユートとの協演なので私にはなつかしいプログラム。30年ほど前、私は主宰していた東京弦楽団で、やはり吉田先生のソロでバッハの2番の組曲を日本青年会館で演奏したことを思い出す。

バッハの作品の中でも殊にこの曲は私の私淑している曲、すばらしいプログラムであると思う。

指揮に井手先生、バイオリンに新井先生、セロに野村先生をもち皆さんが楽しく育ち、だんだん立派に育ってゆくコンチェルティーノ・ディ・キョートの皆さんの演奏に心からの拍手をおおくりしたい。



吉田雅夫先生のこゝろ

京大教授 中村 健児

吉田雅夫先生がフルート演奏の第一人者であることは誰でも知っているけれども、慶応義塾大学の法科の卒業生であり、会社勤めのサラリーマンであったことを知る人は少ないであろう。東京音楽学校（今の芸大の前身）にも数カ月在学されたが、勉強にならないから退学されたそうである。昨年N響を退団されて芸大の管楽器の主任教授に就任。音楽の研究と後進の指導に専念しておられるが、先生は非常な勉強家なので、教授会の席上で、「校舎新築の件等々」などの論議に加わっておられる風景は、一寸想像しにくい。先生の演奏は、同じ曲でも毎回同じ奏法とは限らないが、これも先生のたゆまない研究の結果であろう。古典曲には、楽譜にあらわされていないそれぞれの時代の演奏法があり、それを十分に研究して演奏しなければならないといっておられるが、今回、バッハの組曲2番を通じて弦楽団の若い人達をどのように指導して下さるか、また、弦楽団の人達が先生の指導をどのように受け留めるかが非常に楽しみであると共に御多忙な先生がはるばる御出かけ頂いたことに感謝する次第である。

（前支部長）



ごあいさつ

井手 章夫

広く、教育というものがそうしたものだと思いますが、特に音楽のおけいこの場合に於ける、教師と生徒、師匠と弟子、指揮者と合奏団間のコミュニケーション程、不思議な、そして理くつでは説明のつかない事の多いものは無いと思います。「その音を少し大きく」とか「そこを少し速くして」とかは、勿論明快で重要な指示ですが、その他言葉にならぬ幾多のものが交流しています。優れた人、偉大な指導者程、こういうところがと説明出来ない力と内容を持っています。永年にわたる不断の音楽的修練によるストックもさることながら、鍛えた末に得た謙虚な音楽に対する態度、そして溢れるばかりの人の柄……。一方生徒の側からすればこうした優れた芸術家に接する事こそ何にもまさる幸せというべきだと思います。

そういう意味で、今回吉田先生をお迎えしてコンサートを開けることが出来ましたのは何よりの喜びであります。先生に対して厚く御礼を申し上げますと共に、先生の限りない音楽への情熱と研究心を私共弦楽団の心と致し度いと思います。

曲 目

1. シンフォニア 3番 ト長調

アレグロ モルト
アンダンテ
アレグロ (ノントロッポ) ビバルディ

2. 調和の幻想 5番 イ長調

アレグロ
ラルゴ
アレグロ ビバルディ

3. 奏鳴曲 3番 ハ長調

アレグロ
アンダンテ
モデラート ロッシーニ

4. 小協奏曲 1番 ト長調

グラーベ
アレグロ
グラーベ
アレグロ ペルゴレージ

5. 組曲 2番 口短調

バッハ
・オーバチュア(グラーベ・アレグロ・レントメント)
・ロンド (アレグロ)
・サラバンド (アンダンテ)
・ブーレー (アレグロ)
・ポロネーズ (モデラート)
・メヌエット (アレグレット)
・バディネリ (ビバーチェ)

Programma

1. Sinfonia Nr. 3 So maggiore

Allegro molto A. Vivaldi
Andante
Allegro (non troppo)

2. L'Estro Armonico Op. 3 Nr. 5 La maggiore

Allegro A. Vivaldi
Largo
Allegro

3. Sonata Nr. 3 Do maggiore

Allegro G. Rossini
Andante
Moderato

4. Concertino Nr. 1 So maggiore

Grave J. B. Pergolesi
Allegro
Grave
Allegro

5. Ouvertüre Nr. 2 h moll

J.S. Bach

・ Ouvertüre (Grave-Allegro-Lentment)
・ Rondeau (Allegro)
・ Sarabande (Andante)
・ Bourrée (Allegro)
・ Polonaise (Moderato)
・ Menuett (Allegretto)
・ Badinerie (Vivace)



コンチェルティーノ・ディ・キョート (才能教育研究会京都支部合奏科Aクラス)

指揮 井手章夫 独奏 吉田雅夫 (フルート)

第一 バイオリン

東田 渉 中村 剋之
大森 美子 今井 玲子

ビオラ

新井 覚 園原 珠美
中村 信雄

セロ

米原 徹 野村 武二

コントラバス

森田 昭 指導

第二 バイオリン

勝馬 春美 小谷 明正
仲佐 悦子 長尾まや子

チェンバロ

武藤 純子

新井 覚
(バイオリン)
野村 武二
(セロ)

組 曲 第2番 ロ短調

ヨハン・セバスチャン・バッハ (1685~1750)

独奏と弦楽のために書かれたこの有名な組曲は、バッハが合奏曲に最も力を注いだケーテン時代、すなわち30才台のなかば頃の作品とされている。全曲にわたってフルートを非常に重視して、その特性と技巧を十分に発揮するように作られており、舞曲も普通の古典組曲とはやや異った組合せとなっている。

最初の序曲はこの曲の最も重要な部分で、典型的なフランス風序曲である付点のリズムを主とした極めて荘重な緩徐部分にはじまり、軽快なリズムのアレグロにつづく。序曲の中心をなすのはこの部分で、フーガ風に出てフルート独奏楽句をはさみながら展開する。終りに再び緩徐部分となるが、これははじめの荘重な主題にもとづくものである。

そのあとに6つの小曲がつづいている。生気にあふれるブーレ、典雅なメヌエットなど、それぞれに特徴をもつ美しい舞曲である。最後のパディネリーは舞曲ではなく、たわむれ遊ぶという意味のとおり、急速華麗なフルートの活躍によって曲を終る。

ソ ナ タ 第3番 ハ長調

ジョアッキーノ・ロッセーニ (1792~1868)

イタリア古典歌劇の大家ロッセーニには純器楽曲は数少ないが、その中に彼がわずか12才の時に作曲した弦楽のためのソナタ6曲がある。これは2つのバイオリンとチェロ、コントラバスという、風変りな四重奏のために書かれている。この第3番は中でもすぐれたもので、簡潔な形式の中にみごとにまとめあげられた、活気あふれる作品である。第1楽章は短い展開部をもつソナタ形式で、陽気で楽しい楽想が次々に現れる。第2楽章は重々しい主題にはじまり、中間部ではバイオリンがのびやかに歌う。第3楽章は変奏曲で、優雅な主題につづいて第1バイオリン、コントラバス、チェロ、第2バイオリンの順で特徴ある変奏が行われ、最後に主題の後半をにぎやかに奏して終る。

小 協 奏 曲 第1番 ト長調

ジョバンニ・バティスタ・ペルゴレージ (1710~1736)

ナポリのオペラ作曲家ペルゴレージは繊細な美しさを持つ作品を書いたが生存中にはその真価を認められず、不遇のうちに26才の若さで世を去った。6曲の小協奏曲は彼の代表作「奥様女中」と同じ頃、1732~33年の作品である。その第1番は教会協奏曲の形式をとり、4つのバイオリンとビオラ、チェロ、通奏低音のために書かれている。豊かな響きをもつゆるやかな第1楽章につづき、第2楽章には歯切れのよいリズムの躍動がみられる。第3楽章は終始奏される伴奏の重い音型の上にチェロと2つのバイオリンが交互に美しい旋律を歌う。第4楽章はジグの性格をもつ快活な曲である。

調 和 の 幻 想 第5番 イ長調

アントニオ・ビバルディ (1675~1741)

協奏曲集「調和の幻想」は12曲から成り、彼の作品のうちでも最も広く知られているものであるが、その第5番をなすこの曲は、二つのバイオリンを独奏部としており、典型的な室内協奏曲の形式をとっている。第1楽章は全斉奏であらわれる力強い主題を軸として二つの独奏バイオリンが活躍する堂々たる曲想である。第2楽章では独奏は第1バイオリンだけとなりおだやかな伴奏を伴ってゆるやかに歌う。第3楽章は低音楽器の終始奏するリズムに乗って再び華やかな展開をみせる。

シンフォニア 第3番 ト長調

アントニオ・ビバルディ

ビバルディのシンフォニアには、単楽章のイタリア風序曲と後年の交響曲の母体となった多楽章曲との中間的な形をとるものが多いようであるが、この曲でも急・緩・急の三つの部分はそれぞれ独立した楽章とも考えられる性格をもちながら、なお第2・第3部は連続して演奏するように指定されている。第1部はバイオリンの活潑な不断の動きを基調としている。第2部ではピチカート伴奏でバイオリンがものさびしい旋律を歌う。第3部はメヌエット風の明快な曲である。

コーリンベルトで

着物を着よう

着つけの革命 (伊達締も細紐も
着くづれなく楽に楽し

いらない
く着られる)

詳細は10チャンネル (YTV) 土、日、を除く毎日

午後1時55分より説明

コーリンベルト (キモノ) 用全国有名百貨店

¥450.

製造発売元 コーリン株

式会社





大阪ガス

'65 年型

ガスストーブ

■赤外線ストーブ ■スケルトン式 ■サーキュレーター
■お部屋の大きさ用途に応じて各種ストーブ取揃えております。

大阪ガス代理店

河原町ガス器具の店

河原町高辻西北角
電話(35)7412, 7492

大阪ガスサービスショップ

墨染ガス器具の店

京阪墨染駅西入
電話(64)7338

京都瓦斯器具株式会社

名曲レコードは心の糧

……ご家庭の団らんに

楽しい友とのつどいに

- 組曲 第2番 /バッハ SLC-1358
- 弦楽のためのソナタ/ロッシーニ JDL-6516
- 小協奏曲/ペルゴレージ LGM-142
- 調和の幻想/ビバルディ VOX-5532

名曲レコードは

原ムセンレコード部

阪急桂駅西口前 TEL (38)4013



5人乗りの
ファミリーカー

ベルリーナ

スタンダード ¥ 468,000-
デラックス ¥ 548,000-

スマートな
ビジネスカー

コンパニー

バン ¥ 440,000-
バンデラックス ¥ 470,000-
ワゴン ¥ 540,000-

大阪ダイハツ販売株式会社京都支店

本社 下京区堀川五条下ル TEL京都(35)9131
サービスセンター 右京区西院中大丸町 TEL京都(81)3761



モードの大丸

舶来・国産高級特選洋品雑貨

サロン・ド・グウ



プレゼントにふさわしいゴージャスで香り高い世界の洋品雑貨を一堂に集めたおなじみのサロンです。

あなたに世界最高のモードを…

ジバンシイサロン



モード界の最高峰、ジバンシイの新作モードをコレクトしたパリのロマンに溢れる高級サロンです■以上2階



